

検討の進め方について

光化学オキシダント植物影響評価検討会は、光化学オキシダントに係る国内外の科学的知見を踏まえ、光化学オキシダントの植物影響に係る環境基準の設定に資する事項を整理、検討する。

1 検討事項

(1) 検討の範囲について

- 「生活環境の保全」として今般の検討の対象とする影響の範囲
- 環境基準の設定にあたり定量評価が可能と考えられる植物影響

(2) 科学的知見に基づく定量的評価について

環境省における過年度の調査結果等に基づき、(1)の検討の範囲の検討結果を踏まえ、光化学オキシダントの植物への種々の影響（二酸化炭素の吸収阻害等）における国内外の植物種、品種、生育環境（気温、湿度、土壌の性質等）による違いについて考察し、定量的な評価を検討する。

2 検討事項に関連した情報整理

環境省における過年度の調査結果等に基づき、以下の光化学オキシダントの大気中の挙動に関する事項等を整理し、前提条件として示すとともに、上記1の検討に供する。なお、環境基準設定における濃度測定データから平均値を算出する時間間隔・期間である平均化時間、環境濃度が環境基準を達成したかを評価するための評価方法等については、本検討会では検討対象としない。

- 光化学オキシダントの特性（物理的特性、化学組成）
- 光化学オキシダントの大気中での挙動（測定データの時間的変化、統計的特性、地域毎（都市地域、バックグラウンド地域）特徴）